

**株式会社ネクス、ソフトバンクモバイル網のプラチナバンドに対応した  
M2M 向け 3G USB 通信モジュールを製品化、販売開始。**

株式会社ネクス（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：秋山 司、以下、「ネクス」）は、ソフトバンクモバイル網のプラチナバンドに対応した M2M (Machine-to-Machine) 向け 3G USB 通信モジュール「UX102NC」を製品化し販売を開始致しました。

「M2M」とは、ネットワークにつながれた機器同士が相互に情報を交換し、さまざまな制御を自動的に行うシステムです。人手を介することなく相互に情報交換できることが大きなメリットです。そのため、パソコンやサーバーだけではなく、車両運転管理システムとの融合による運転状況の管理、自動販売機の在庫管理や故障等のモニタリング、エレベーターの遠隔監視、電気・ガスのメーターの遠隔検針やセキュリティー対策など、多種多様な分野で導入されています。

ネクスが注力する M2M 分野は、急速な市場拡大が見込まれており、その市場規模は 2012 年度は約 1300 億円ですが、2017 年度には 8700 億円へと成長するとの試算があることから、今日、非常に関心が高まっています。

ネクスは、今回製品化した「UX102NC」を中心に、市場のニーズに対応した製品群のさらなる拡充に取り組み、国内はもとより世界の市場に向けても M2M 分野における事業ドメインの拡大を図ってまいります。



■ 3G USB 通信モジュール「UX102NC」の主な特徴

今回発売開始した「UX102NC」は、ソフトバンクモバイル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：孫 正義、以下「ソフトバンクモバイル」）のプラチナバンド（900MHz 帯）に対応した製品となり、HSDPA(7.2Mbps)の高速通信が実現できます。ネットワーク非対応の機器に対して、その機器が備える USB ポートを使用することで、様々な用途に応じてネットワーク接続機能を追加する事が出来ます。

ソフトバンクモバイルの提供するプラチナバンド<sup>※1</sup>は、より遠くまで電波が届きやすく、障害物を回り込んで伝わるといった性質を持つため、携帯無線通信において適切な周波数帯域といわれております。

また、「UX102NC」は、ソフトバンクモバイルが提供する M2M ソリューション<sup>※2</sup>における汎用通信端末として、推奨されております。

- SoftBank 3G 対応
- プラチナバンド（900MHz）対応
- HSPA（下り 7.2Mbps, 上り 5.7Mbps）高速通信に対応
- アンテナ、SIM スロット搭載で手軽に M2M 通信システムに適用可能
- 広い動作保証温度性能（-10℃～+55℃）を実現
- 機器との接続に必要な Linux(2.6) サンプルドライバを無償で提供

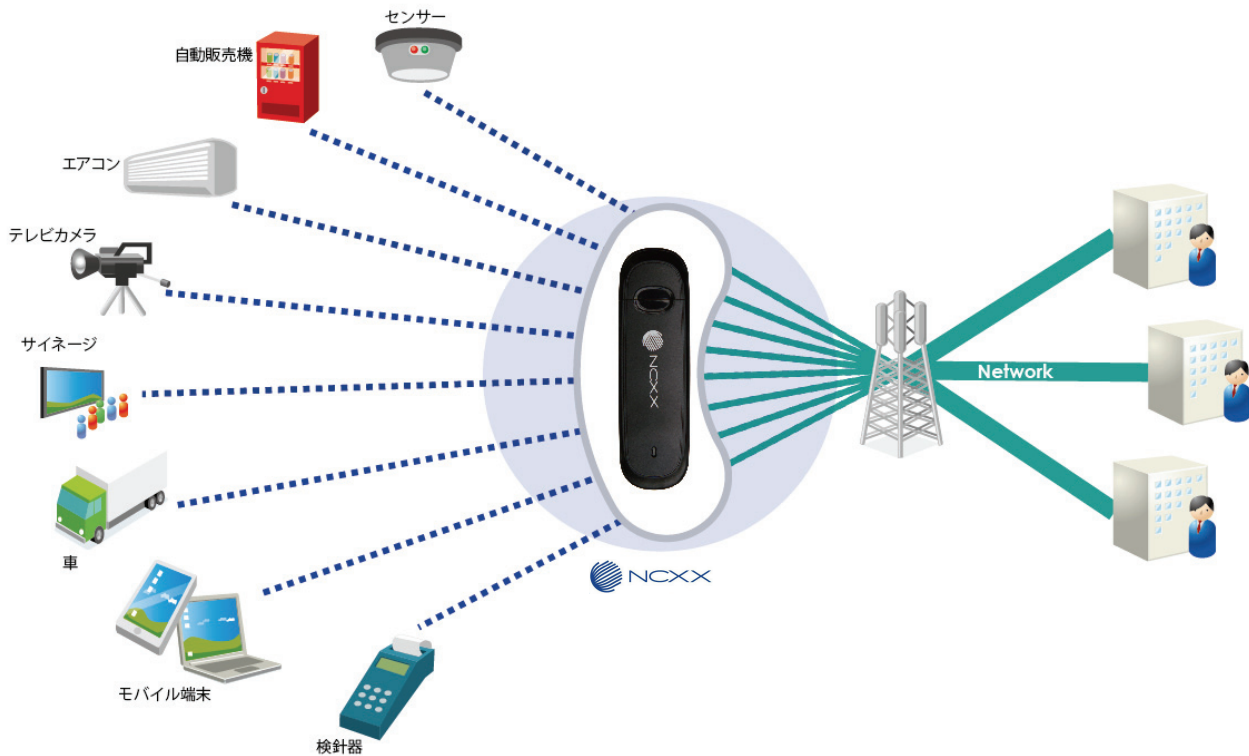
※1・・・ソフトバンクモバイルのプラチナバンドの詳細は URL をご参照ください。

[\(http://mb.softbank.jp/mb/special/platinum\\_bands/feature/\)](http://mb.softbank.jp/mb/special/platinum_bands/feature/)

※2・・・ソフトバンクモバイルの M2M ソリューションの詳細は URL をご参照ください。

[http://mb.softbank.jp/biz/m2m/?bcid=m2m\\_vendor](http://mb.softbank.jp/biz/m2m/?bcid=m2m_vendor)

■ 主なご利用シーン例（機器メンテナンスシステム）



## ■3G USB 通信モジュール「UX102NC」の概略仕様

項目	内容
型番	UX102NC
周波数	3G:2100、900MHz
アクセス方式	HSPA/W-CDMA
データ通信速度	上り：最大 5.7Mbps 下り：最大 7.2Mbps
アンテナ	内蔵
インターフェース	USB2.0
SIM スロット	Standard SIM
表示	LED×1 (通信状態)
筐体サイズ	約 87.5mm×26mm×11.6mm
動作温度範囲	-10～+55℃
対応ドライバ	Linux 2.6 サンプルドライバ (PC Linux 動作確認済み) Windows XP/Vista/7/8, Windows CE5/6, Android2.3, MeeGo, VxWorks 用ドライバなども受託開発可能

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL : 03-5766-9872

以上